

■ 会員一覧

一般社団法人 **日本アルコール・
アディクション医学会**
1965年設立 会員1,011名
理事長 堀江 義則
<https://www.jmsaas.or.jp>

一般社団法人 **日本解剖学会**
1893年設立 会員2,143名
理事長 寺田 純雄
<http://www.anatomy.or.jp/>

一般社団法人 **日本磁気共鳴医学会**
1981年設立 会員3,658名
理事長 阿部 修
<http://www.jsmrm.jp/>

一般社団法人 **日本小児神経学会**
1961年設立 会員3,869名
理事長 加藤 光広
<https://www.childneuro.jp/>

日本自律神経学会
1956年設立 会員740名
理事長 黒澤 美枝子
<http://www.jsnr-net.jp/>

一般社団法人 **日本神経回路学会**
1989年設立 会員553名
会長 五味 裕章
<http://www.jnns.org/>

日本神経化学会
1958年設立 会員1,192名
理事長 小泉 修一
<https://www.neurochemistry.jp/>

日本神経科学学会
1974年設立 会員5,821名
会長 柚崎 通介
<https://www.jnss.org/>

一般社団法人 **日本神経学会**
1960年設立 会員9,461名
代表理事 西山 和利
<http://www.neurology-jp.org/>

日本神経心理学会
1960年設立 会員1,592名
理事長 池田 学
<http://www.neuropsychology.gr.jp/>

一般社団法人 **日本神経精神薬理学会**
1985年設立 会員1,826名
理事長 岩田 伸生
<https://www.jsnp-org.jp/>

日本神経内分泌学会
1967年設立 会員498名
理事長 有馬 寛
<http://www.nacos.com/jns/j/>

一般社団法人 **日本神経病理学会**
1960年設立 会員944名
理事長 柿田 明美
<http://www.jsnp.jp/>

一般社団法人 **日本神経放射線学会**
1972年設立 会員830名
理事長 三木 幸雄
<http://neurorad.jp>

一般社団法人 **日本神経免疫学会**
1988年設立 会員642名
理事長 中島 一郎
<http://www.neuroimmunology.jp/>

公益社団法人 **日本心理学会**
1927年設立 会員8,066名
理事長 坂上 貴之
<https://psych.or.jp/>

一般社団法人 **日本睡眠学会**
1977年設立 会員3,890名
理事長 内山 直尚
<https://jssr.jp/>

一般社団法人 **日本頭痛学会**
2006年設立 会員2,930名
代表理事 竹島 多賀夫
<https://www.jhsnet.net/>

公益社団法人 **日本精神神経学会**
1902年設立 会員19,459名
理事長 久住 一郎
<https://www.jsnp.or.jp/>

日本生物学的精神医学会
1979年設立 会員1,205名
理事長 加藤 忠史
<http://www.jsbp.org/>

一般社団法人 **日本生理学会**
1922年設立 会員2,531名
理事長 石川 義弘
<http://physiology.jp/>

一般社団法人 **日本てんかん学会**
1967年設立 会員3,135名
理事長 川合 謙介
<https://jes-jp.org>

一般社団法人 **日本認知症学会**
1982年設立 会員5,932名
理事長 岩坪 威
<http://dementia.umin.jp>

日本ニューロリハビリテーション学会
2010年設立 会員345名
理事長 近藤 和泉
<http://www.fujita-hu.ac.jp/~rehabmed/JSNRR/>

日本脳科学会
1996年設立 会員215名
理事長 伊豫 雅臣
<http://jsfbs.com>

一般社団法人 **日本脳神経外科学会**
1948年設立 会員10,418名
理事長 宮本 享
<http://jns-official.jp>

公益社団法人 **日本薬理学会**
1927年設立 会員3,790名
理事長 赤羽 悟美
<https://pharmacol.or.jp/>

公益社団法人 **日本リハビリテーション医学会**
1963年設立 会員11,536名
理事長 安保 雅博
<http://www.jarm.or.jp/>

一般社団法人 **日本臨床神経生理学会**
1971年設立 会員3,765名
理事長 今井 富裕
<http://jscn.umin.ac.jp/>

一般社団法人 **日本臨床精神神経薬理学会**
1991年設立 会員1,527名
理事長 稲田 健
<http://www.jsncp.org/>



日本脳科学関連学会連合

Union of Brain Science Associations in Japan



■ 連携法人会員一覧

本会員
エーザイ株式会社
応用脳科学コンソーシアム
大塚製薬株式会社
サンバイオ株式会社
住友ファーマ株式会社
ルンドベック・ジャパン株式会社

一般会員
UBE株式会社
株式会社NTTデータ経営研究所
株式会社LSIメディアエンス
小原医科産業株式会社
花王株式会社
協和キリン株式会社
株式会社ケイファーマ

支援会員
キリンホールディングス株式会社
株式会社ツムラ
帝國製薬株式会社
東レ株式会社 医薬研究所

サスメド株式会社
塩野義製薬株式会社
田辺三菱製薬株式会社
日本ケミファ株式会社
日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社
マスワークス合同会社

富士フイルムヘルスケア株式会社
Meiji Seika ファルマ株式会社
株式会社 ユニークメディカル

連絡先



日本脳科学関連学会連合事務局

〒113-8657 東京都文京区弥生1-1-1
東京大学農学部 弥生講堂内
TEL:03-5842-2210 / FAX:03-5842-2237
E-mail:office@brainscience-union.jp

URL <http://www.brainscience-union.jp/>

ご挨拶

日本脳科学関連学会連合 代表 高橋 良輔

21世紀は「脳の時代」といわれ、医学生物学のフロンティアとして脳の構造と機能の解明に注目が集まっています。特に脳が担っている「こころ」の作動原理は一般の方々にも関心がふかいところでしょう。これまで人類が創造してきた偉大な芸術・文化・学問はすべて脳の活動の所産であり、戦争や犯罪も脳が生み出したと考えると、脳を理解することはより良く生きること、より良い社会をつくることに直結する、人類にとっての最重要課題です。また脳やこころの病気である神経・精神疾患の克服は患者・介護者が苦悩から解放される健康長寿社会の実現に必須です。

時代の要請である脳科学研究を力強く推進するため、2012年に日本の脳科学に関連する諸学会の力を結集させる組織として日本脳科学関連学会連合（脳科連）が設立されました。歴代の代表を務められた宮下保司、水澤英洋、岡部繁男、山脇成人、伊佐 正各先生方のご努力により、現在では30学会が加入し会員総数は約11万人を超える組織となり、その役割は益々大きなものとなりつつあります。さらに2022年より連携法人会員として企業・法人にも参加していただくことになり、本連合は新体制となりました。将来の日本の脳科学研究のあるべき姿を発信し、さらに社会に貢献したいと考えておりますので、皆様の温かいご支援、ご理解をお願い申し上げます。

日本脳科学関連学会連合とは

設立経緯

脳科学研究は、脳の基礎的研究をとおして、脳とこころの健康の維持、疾患との境界やそこに至る過程を解明し、現代人が抱えるさまざまな問題の解決に貢献することを目的としています。基礎研究から臨床研究まで様々なテーマに取り組み、アプローチも医学、生物学分野のみならず、薬学、工学、コンピュータ情報学等、様々な分野にわたっています。

このため、脳科学研究のコミュニティでは各研究分野の学会が各々の専門分野の活動に加え、分野を横断して連携し研究を推進して参りました。しかし、脳科学者の責務として、脳科学分野全体として日本の脳科学の発展と普及のために貢献すべきとの機運が高まり、2012年7月1日、国内の基礎・臨床脳科学関連の19学会が連携し、日本脳科学関連学会連合を設立しました。現在の会員学会は30学会・連携法人会員26法人に発展しています。

趣旨

本連合は、我が国の脳科学の基礎・臨床研究者を代表し、脳科学の発展と普及を通して社会に貢献することを目的とする。さらに、学協会活動に関する情報連絡の便宜を図り、必要に応じ、連合として政府や国民、学協会等に対しても積極的に意見を表出する（日本脳科学関連学会連合運営規約第3条）。

役員

代 表 高橋良輔（京都大学・日本神経学会）
副代表 岡野栄之（慶應義塾大学・日本神経化学会）
加藤忠史（順天堂大学・日本生物学的精神医学会）

活動実績

これまで、以下のように、日本医療研究開発機構（AMED）による新規プロジェクトの策定に際してのアカデミアとしての意見の表出、提言の発出、さらには将来を担う高校生へのアウトリーチも行ってきました。

- 高齢化、多様化が急速に進む現代社会が直面する様々な課題の克服により「社会に貢献する脳科学」の実現を目指し、革新脳プロジェクトや国際脳を含む脳科学研究戦略推進プログラムなどの現在進行中および今後の脳科学研究を戦略的に推進する各種プログラムの策定に貢献していきます。
- 2020年4月には、「臨床試験に資する精神・神経疾患データベース構築と人工知能を用いた診断補助・ビッグデータ解析に関する産学官連携の提言」を発出し、マスコミや製薬関係者などと会見を行いました。
- 2020年6月には、新型コロナウイルス感染症拡大の状況下における緊急提言「新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に係るメンタルヘルス危機とその脳科学に基づく対策の必要性」を発出し、記者会見などを行い、各方面で取り上げられました。
- 2022年、日本学術会議「未来の学術振興構想」について日本学術会議の神経科学分科会、脳とこころ分科会と脳科連と連名で基礎編・臨床編を提出しました。
- 2022年2月には、産学連携諮問委員会を新たに立ち上げ、産業界と学術界の連携を目的に（脳科連）連携法人会員を広く募集しています。
- 脳科学オリンピック（国際ブレイン・ビー）の国内予選を開催し、2023年には第10回日本大会を予定しています。

一般の皆様への広報活動

- 1) ホームページ（<http://www.brainscience-union.jp/ezone>）に活動内容やリレーエッセイを掲載したバイマンスリーメールマガジンをNo.1から最新号まで収納しています。
- 2) ホームページ（<http://www.brainscience-union.jp/trivia>）に「知ってるほど！脳科学豆知識」を連載しています。
- 3) ホームページ（<http://www.brainscience-union.jp>）に日本神経科学学会の事業である脳科学辞典（脳科学分野の用語解説）のリンクを掲載しています。

各種委員会について

脳科学将来構想委員会

政府や国民、学協会に対して脳科学研究の将来構想等に関する提言を行います

広報委員会

脳科学の成果や現状を分かり易く国民に発信します

産学連携諮問委員会

産学が連携して活動をしていきます

運営委員会

連合代表および副代表を含む運営委員より構成され、本連合の迅速な意思決定を行います

評議員会

各会員学会を代表した評議員から構成されます

脳科学リテラシー委員会

脳科学オリンピック日本大会の開催・運営を行います

